

募集

講演・発表会等アーカイブの

オンデマンド配信 視聴参加の募集について

当協会では、アクティブ・ラーニング実現を目指した提案や教学マネジメントの仕組みづくり、教育改善のための教育方法などに関する様々な会議、発表会等を開催し、講演、実践事例の紹介などを行っていますが、これをデジタルアーカイブし、大学教職員の方々にファカルティ・ディベロップメント（FD）、スタッフ・ディベロップメント（SD）の研究資料として活用いただくため、オンデマンドで配信しております。大学では、教員の教育力向上と職員の教育・学修支援として、また、賛助会員企業では、大学での教育支援の状況やニーズを把握するための情報収集として、ぜひお役立て下さい。

詳細は本ページ末のURLよりご覧下さい。

●内容

当協会で開催した会議、発表会等の講演・事例紹介のVTRにプレゼンテーションのスライドを同期させたコンテンツおよびレジュメで、配信の承諾が得られたものです。ただし、質疑応答、討議、本協会の活動紹介などは除きます。

＜対象とする会議、発表会等＞

ICT利用による教育改善研究発表会、教育改革FD/ICT理事長学長等会議、教育改革ICT戦略大会、短期大学教育改革ICT戦略会議、教育改革事務部門管理者会議、大学情報セキュリティ研究講習会です。

●コンテンツ数

平成28年度：127件
平成27年度：159件
平成26年度：173件

●申込単位と利用者

- 正会員（学校法人）、賛助会員（企業）
- 加盟大学・短期大学の教職員および賛助会員企業の社員で、利用者数の制限はありません

せん（学生は対象外とします）。

●申し込みと配信期限

参加申し込み受付：随時受け付けます。

配信期間：平成28年12月1日～平成29年11月30日
(継続配信は再度、お申し込みいただきます)

●配信分担金

申込み日から平成29年11月30日までの金額となります。

○正会員

学生収容定員	視聴コンテンツ			
	28年度分のみ	27年度分のみ	26年度分のみ	28年度と27年度
7,000人以下	32,400円	3,240円	0円	35,640円
10,000人以下	43,200円	4,320円	0円	47,520円
10,001人以上	54,000円	5,400円	0円	59,400円

※学生収容定員の算定方法は、正会員設置の加盟大学・短期大学の学生収容定員の合計とします。

○賛助会員（一律の金額）

視聴コンテンツ			
28年度分のみ	27年度分のみ	26年度分のみ	28年度と27年度
43,200円	4,320円	0円	47,520円

●利用環境

追加アドオンソフト(Microsoft Office Animation Runtime)がインストールされていること。

●問い合わせ

公益社団法人 私立大学情報教育協会
TEL：03-3261-2798 FAX：03-3261-5473
E-mail:info@juce.jp
<http://www.juce.jp/ondemand/>

サンプルコンテンツを上記サイトから
ご覧いただけます。

オンデマンドの画面イメージ



【イベント別インデックス】

27年度 公益社団法人 私立大学情報教育協会コンテンツオンデマンド配信									
お断り コンテンツによっては、収録時の機材調整の不具合により、画像、音声の品質の良くないものがあります。予めご了承ください。 イベント別インデックス 平成27年度 ICT利用による教育改革 ※パワーポイント以外で発表している									
27年度 公益社団法人 私立大学情報教育協会コンテンツオンデマンド配信									
お断り コンテンツによっては、収録時の機材調整の不具合により、画像、音声の品質の良くないものがあります。予めご了承ください。 ※パワーポイント以外で発表しているムービーについては、別途、VTRを用意しました。該当する時間を表中に明示しています。									
発表番号	発表者	発表タイトル	発表時間	発表場所	発表者氏名	発表者所属	発表者職	発表者連絡先	備考
A-01	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	安西 祐一郎	独立行政法人日本学術振興会	研究員	anase@nsl.ac.jp	
A-02	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	安西 祐一郎	独立行政法人日本学術振興会	研究員	anase@nsl.ac.jp	
A-03	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-04	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-05	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-06	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-07	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-08	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-09	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-10	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-11	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-12	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-13	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-14	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	
A-15	27年度 ICT利用による教育改革	大学教育の質的転換改革を実現する 高校教育との一体的改革の方向性	2016年10月10日	東京大学	金子 元久	筑波大学	教授	kaneko@ntu.ac.jp	

【カテゴリー別
インデックス】

大学教育の質的転換改革を実現する
高校教育との一体的改革の方向性

概要：グローバル化・多様化・地方の活性化がすすむ中で求められる力とは、知識・技能と多様な人々と協働できる「異知識・異文化」に偏重した授業の人々と協働して解決していく。それには、高校教育と大らなければならない。課題は代のために入学希望者を

アクティブ・ラーニング手法の見取図

反転授業 (FC/フリップクラスルーム)

【コンテンツ例】